

# 開校150周年記念事業 寄附金についての趣意書

謹啓 皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

また、日頃から江南市立古知野南小学校に対して深いご理解とご支援を賜り、心より感謝を申し上げます。

さて、江南市立古知野南小学校は、赤童子、北野、尾崎、中奈良大間、木賀の諸村が連合して請願し、明治6年9月に長幡寺を借り受けた赤童子学校に始まります。昭和22年4月1日には学校教育法施行により丹羽郡古知野町立古知野南小学校となり、昭和29年6月1日には江南市制施行により江南市立古知野南小学校へと校名変更されました。

現在の江南市立古知野南小学校は、29学級(内 特別支援学級5)で、児童数は約800名です。昭和52年は46学級(内 特殊学級1)・児童数が1,900名を超えており、翌年の昭和53年4月には飛高、花霞地区が江南市立門弟山小学校区へと分離しました。これまでの卒業生総数は13,600名を超え、総合遊具(通称トンネル山)や複合遊具(滑台付ブランコ、ジャングルジム等)、雲梯などの寄附物件と数々の卒業記念樹がある伝統校として、地域に愛され続けています。

当江南市立古知野南小学校開校150周年記念事業実行委員会においては、開校150周年の節目を迎えるにあたり、児童・教職員・保護者さらには卒業生・地域住民の皆様とともに歴史と伝統を継承しつつ一層の発展を願い、教育環境の整備・充実のため全面的に支援してまいります。

つきましては、法定安全点検により危険度が高い劣化判定の遊具の新設をはじめとする「開校150周年記念事業」をすすめるにあたり、ぜひこの趣旨にご賛同をいただき、応分のご寄附を賜りますようお願い申し上げます。

謹白

江南市立古知野南小学校  
開校150周年記念事業実行委員会 委員長

倉地 一秋

副委員長 永田 広光  
中根 禎裕

会 計 奥村 真也

顧 問 大池 良平

他実行委員会一同